

～共働き世代の資金ニーズに対応!～

# 「大分県信用組合 ローンプラザ」が 7月2日(火)オープン!

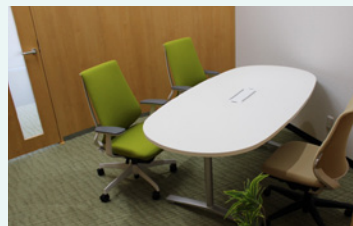


## 「ちかくにいるからチカラになれる」けんしんです!

お忙しいお客様のお役にたてるよう、大分県信用組合では、土曜日、日曜日にも利用できる「ローンプラザ」をオープンしました!

県道大分港線沿いにあるけんしん本店に隣接するおしゃれな建物です。駐在するスタッフはローンのエキスパート。どのようなご相談でもお話し下さい。ご夫婦、ご家族で、皆様の夢をお聞かせください。スタッフ一同、心からご来店をお待ちしております。

※ショールームのような大きなガラス張りで明るい室内。それぞれの相談ブースは独立しており、周囲に気兼ねすることなくお話しできます。キッズスペースもあり、お子様連れでも、ゆっくりご相談が出来ます。駐車場も完備しています。



個室もあり、安心してご相談いただけます。



キッズスペースがあるので、時間を気にせずに相談いただけます。



ローンプラザ スタッフ

同友会会員様の皆さまはもちろん、従業員の皆さまのご利用もお待ちしております。

### 住宅ローンを中心とした個人ローンの相談、受付

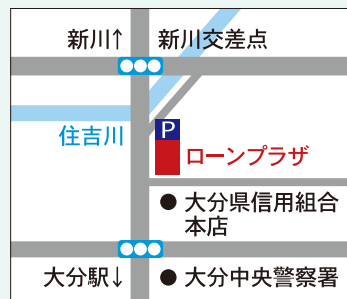
- 住宅ローンの相談、受付
- 個人ローンの相談、受付
- ローンWEB仮審査の受付
- 展示場への出張相談会 等

**大分県信用組合 ローンプラザ** ☎0120-887-364

大分市中島西2丁目4番1号 けんしん本店横 研修センター1F TEL.097-573-7364

FAX.097-534-8587

【営業時間】平日10時～19時、土日10時～17時 【定休日】水曜日、祝日、年末年始



## 挑戦の先に あるもの



### 1 特集/TOP INTERVIEW

中之島鉄工株式会社  
上原農園株式会社  
株式会社 大分からあげ

### 4 キラリ、新風力 ふわり、爽風力

### 5 けんしん同友会企業紹介

### 7 けんしんTOPICS





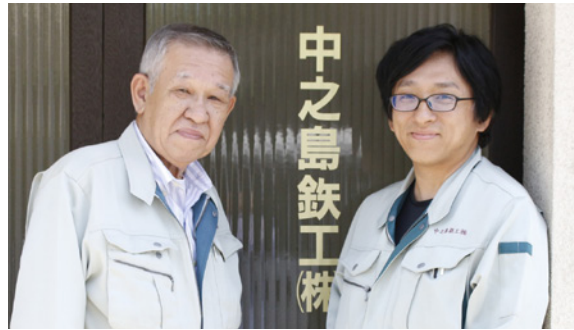
**豊後高田市同友会**  
 [鉄骨工事業]  
**中之島鉄工株式会社**  
 代表取締役 **大鍛治 昭一氏**

DATA  
 所 豊後高田市御玉8-2  
 ☎ 0978-24-0222  
 営業 月～金曜 8:00～17:00  
 休 日曜、祝日※土曜不定休あり あり  
<https://www.nakanoshima-tekko.com>

約半世紀にわたり  
 会社を成長させ続けた  
 大鍛治昭一社長



中之島温泉鉄工株式会社時代の帽子。電話番号が昭一社長の生年月日だったという話に先代の思いを感じる。



現社長の昭一さん(左)と近い将来、次期社長に交代する息子で常務の洋介さん(右)

## 新しい風を取り入れますます魅力ある企業に

中之島鉄工があるのは、昭和の町を流れる桂川のほとり。建築物の基盤構造となる鉄骨を専門に、設計から製作、工事までを一手に引き受けている県内屈指の建築鉄骨業者だ。

前身は、昭和6年創業の「中之島温泉」。煙突がシンボルの銭湯は、昭和が終わる頃まで営業していたそうで、「お客さんがいないときは浮き輪を持って行って湯船で泳いでいました(笑)」と、常務の大鍛治洋介さんが当時の思い出を聞かせてくれた。銭湯を営みながら、船舶の修理を始めたことが鉄工業のスタート。建築会社で修業していた現社長の大鍛治昭一さんが帰郷し、事業は鉄工業に一本化されたという。

昭一さんが帰郷してまもなく、先代が他界。心の準備もできていないまま社長となり、経営の舵取りに必死だったというが、かねてからの仕事の丁寧さが評判となり、「本当は営業に出向かなければならないんですけどね、電話1本で受注していました」という話も周囲からの信頼を物

語るエピソードだ。

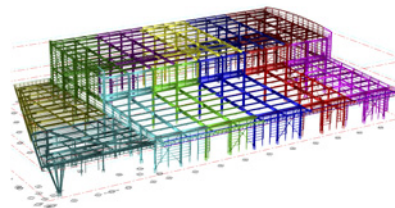
業務は、鉄骨の設計に始まり、機械で必要な資材を切り出すなどといった製造工程、品質に問題がないか入念にチェックを行うところまで多岐にわたり、さらに、建設現場にも赴き組立作業の管理まで行うという徹底ぶり。「現場に行って、寸法が違ったり数が合わなかったりすると作業を止めてしまう。それは絶対にないような心がけてきた」という、社長の昭一さんだ。

需要は多いが、平成に入った頃と比べ同業者は3分の1に減っており、人員不足が目下の課題。10年ほど前、父・昭一さんと同じように修業先から帰郷し右腕となっている洋介



鉄骨は、見えない部分だが建築構造の基盤となる重要なもの

さんを中心に、現在さまざまな改革を行っている。まず、設計を行うソフトウェアCADに3Dを導入。製作したデータは製造の機械とも連動させることができ高効率となった。また、多忙な業界にありながら、有給休暇の取得を奨励。高校卒業までの子ども手当や各種資格手当を明示するなど、福利厚生も充実させた。今後は「健康づくりとコミュニケーションづくりを兼ねて、地域のマラソン大会などに会社をあげて参加するのが夢」と語る洋介さん。社員の幸福度も業績も、ますます成長していきそうだ。「跡継ぎができたとなると、こちらもやる気になるね」と傍らで昭一さんの笑顔もはじけた。



近年、3D設計を取り入れた。若手の育成、資格の取得奨励にも力を入れている



根を洗い規格ごとに選別。計量、包装までを行う調整作業の様子



大分空港まで約10分。安岐から約5分の立地は輸送に有利

農業にもビジネスセンスが問われる時代に光を見出し、今、成長著しい元気な企業がある。国東市安岐町にある上原農園株式会社だ。

社長の上原隆生さんは、昭和36年に先代が始めたみかん農家の後継者だった。ところがある日、知人から「自分が面白いと思うことは何だ？」と問われ、目先が変わったという。育てて農協に納めることの繰り返しにとどまらず、コスト管理から販路開拓まで一貫して手がけてみたい…そんな夢が生まれ、農園を企業化したのが平成19年。栽培品目には、国東町でも生産量の多い小ねぎを選び、かつ短い周期で年間に何度も収穫できる水耕栽培の技術を導入した。さらに、3つのグループ企業を設立して業務を細分化。この春にはハウスも新設し、グループ全体で4ヘクタールの規模に。今では年間700トンを出荷するほど、順調に成長を続けている。



右から「向陽グリーンファーズ株式会社」「グリーンファーム大分」「上原農園」「アグリビジネス大分」の社長。グループ一丸となって農業を守り、農業人を育てる



2019年春、水温や気温の調節はもちろん、屋根の開閉まで自動管理できるハウスを新設

上原農園の最大の強みは、流通に便利な立地。大分空港から車で約10分の場所にあり、グループ全体をみても約30分以内の距離。収穫翌朝の飛行機に乗せて新鮮な小ねぎを空輸できるのだ。関東に構築した約1000店舗の取引先を主に、関西、九州、北海道から沖縄までまさに全国に向けて出荷している。輸送コストや各地方の消費者ニーズをキャッチし、単価や入り数を変える工夫も行っているという。もちろん、品質の追及にも余念がない。良質な水をハウス全体に行き渡らせ、温度や湿度を24時間管理することでどの株も均一な品質に育てられる。

「商売」を楽しみながら、上原社長は若手の育成にも余念がない。もともと家族経営だった上原農園は現在、グループ全体で60人を超える従業員を抱え、年代も20～50代までさまざま。役員になりたい人を募り、積極的に経営に参加させる仕組みをつくって

社員の「やる気」を引き出している。近年は毎年モンゴルからの技能研修生も受け入れ、日本の安心・安全な農作物づくりを指導しているところだ。

毎年500haの農地が減っているという現状を憂い、休耕田の利用、地域人材の登用も視野に入れている上原社長は、「経営者にとって大切なことは、夢と情熱を語ること」と断言。そんな社長の次なる夢は、海外進出。それが叶う日もそう遠くはなさそうだ。

その笑顔が農業の楽しさを物語る上原隆生社長



**国東同友会**  
 [農業・農産物卸]  
**上原農園株式会社**  
 代表取締役 **上原 隆生氏**

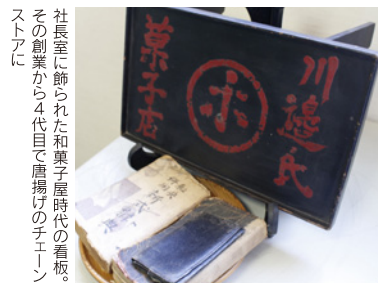
DATA  
 所 国東市安岐町大添572-1  
 ☎ 0978-97-1340  
 営業 8:00～17:00  
 休 日曜  
 あり



## 成熟社会に共鳴し柔軟な経営手腕を発揮



NHK朝の連ドラ『まんぷく』のように、試行錯誤を繰り返し誕生した看板商品「塩からあげ」



社長室に飾られた和菓子屋時代の看板。その創業から4代目で唐揚げのチェーンストアに

多くの苦勞の中で、何をすべきかわからなかったときが最も辛かった。ほかは楽しめる苦勞と振り返る川邊哲也社長

## 大分東部ブロック同友会

[小売業]

株式会社 大分からあげ

代表取締役 社長

川邊 哲也氏

DATA

〒大分市下郡北1-127

☎ 097-569-7318

https://oita-karaage.com

こ当地グルメブームの波に乗り、全国に旋風を巻き起こした大分の唐揚げ。その火付け役となったのが、名物塩からあげとポポポおじさんのキャラクターでお馴染み、「大分からあげ」だと言っても過言ではない。平成14年6月19日、自身の誕生日に会社を創業した川邊哲也社長は、日田市大山町出身。家は和菓子屋で、その3代目にあたる父が戦後にスーパーを展開。川邊社長も当初はその後継者だった。

しかし、大手スーパーの進出に経営が悪化し、看板替えを決意。何を新しい商売にしようかと悩んでいたある日、惣菜コーナーに並べる唐揚げをつくっているのを見て、「ダイヤの原石に見えた」という。当時、全国を見渡してみても唐揚げに特化したチェーンストアがなかったことも商機を見出し、それから2年間は作り方や味にはじまり店舗展開に関わるすべてのことを家族総出で研究。完璧な計画を練り上げ、日田市に1号店をオープンさせた。

それから17年経った今、大分と福岡に30店舗を構え、約300人の社員を抱

えるほどに成長。早くから組織づくりや働き方改革にも取り組み、先日は、改元にもともなう10連休に店休日を設けたことで世間から注目を浴びた。

「働き方改革は日本が成熟社会に入った証。変化に対応し、休む決断をしないほうが生き残っていけない気があります」。

休業に関しては、店休日と知らずに来店したお客さんたちが愚痴をこぼす代わりにSNSで拡散するという現象も見られた。こうした社会の変化を「最高に面白い局面」と捉える経営者の手腕は、求人広告にこう打ち出したことでも話題になった。

「365日お店を開ける時代は終わろうとしています。私たちは、お客様のことだけでなく、従業員の生活の事も考えてお店を運営していきたいと考えています」。

唐揚げがダイヤの原石に見えたときから、「心の力が全てを変えろ」という言葉を信条に歩んで来た。10周年を機に、この言葉は企業理念の一部に据えられ、社長と社員が共有する哲学とな

り、「北極星」となっている。いずれ、市民が自由に散策したり、文化を享受したりできる「ポポポの森」を完成させるのが夢。川邊社長の頭の中には、その構想がすべて出来あがっているという。



日田市1号店をオープンした平成14年の写真。当時は家族経営だった



「5年動めてくれれば家族」。ポポポの森には植樹をし、社員のネームプレートが飾りたいという

株式会社 テオリック  
代表取締役 畠山 孝志さん

2014年に海外進出を果たし、タイ法人「TEORIC」を設立

DATA

[精密金属部品製造業]

株式会社 テオリック

〒国東市国東町小原2680

☎ 0978-72-3917

☎ 8:30~17:30

☎ 土・日曜

☎ あり

http://www.teoric.com

技術力と組織力を高め  
夢を見られる会社に

大分空港から約10分の場所に本社を置き、福島県とタイにも拠点を持つモノづくり企業。東京の町工場で金型製造の技術を磨いた創業者が、独立起業して、今年20周年を迎えた。

クライアントから図面を受け取り、「平面研削」「プロファイル研削」「形彫放電」「ワイヤーカット放電」など適切な加工技術を用いて金型部品を製造している。例えば、スマートフォンやタブレットなどの端末に差し込む情報通信用のコネクタに関わる部品など、ミクロン単位の超精密な加工が得意分野。最新の機械を導入してめまぐるしい技術革新の波に乗りつつ、やはり「人間の感覚が重要」と、職人の技術養成にも力を入れている。初

の海外拠点となったタイへの進出も、その技術力が顧客の信頼を得て実現したことだ。「生産拠点をタイに移したお客さまの現地調達のお役に立つため、そして自社の新たな可能性をかけて進出しました」と語るのは、4年前、父である創業者の意思を継いだ畠山孝志社長である。

採用方針は理系の人材に限らず、興味がある人なら歓迎するというスタンス。おかげで近年はベテラン社員に加えて20~30代の若手も増え、組織づくりも進んでいるところだ。若き経営者の手腕は、組織に新しい風をもたらしている。また、同友会をはじめ国東の企業会などにも積極的に参加。「枠を超えた交流を通じて、自社のブランド力を高めていきたい。そして、従業員とその家族が誇りに思える会社でありたいです」。畠山社長は夢を語ってくれた。

キラリ 新風力 ふわり 爽風力  
New Wind & Fresh Power良質な天然素材を扱い  
建設業界を支える

コンクリートやアスファルトのもとになる骨材を製造、販売している。建築の根幹を支える業界ながら、かつて大分に20社ほどあった同業者は現在3社しかなく、貴重な存在となっている。

戦後の高度成長期、大野川で採取した砂を加工販売し始めたのが会社のルーツ。やがて迫から松岡に拠点を移設し、その地層にある原石をはじめ、蒲江の海砂、宮崎県延岡の川砂を採取して広大なプラントで加工している。その品質の良さは顧客の口コミでもない特殊なオーダーにも応えているという。「砂の確保も難しい時代。いい砂だと聞きつけてお問い合わせをいただいています」と語るのは、子ども

の頃から、創業者である父の手伝いをしていたという市原諭吉さん。4年前に代替わりし、2代目社長に就任した若き経営者だ。近年は、関西の業者からの依頼で、2ミリ以下に粒度調整したサラッとした砂を製造。用途は、ゴルフ場の芝の養生用やグラウンド用の砂などである。扱っているのは天然素材ばかり。粒を均一に揃えるなどして調整が必要なため、大変な作業を伴うが、強度は相当だ。

「父の名に恥じないよう、立派な会社にしていきたい」とまっすぐに前を見つめる諭吉さん。今後は、広大な土地を利用して農業もやってみたく、大きな夢を抱いている。プライベートでは、遊天館の空手道で5段の腕前。汗をかき鍛えた心身を、ビジネスシーンにも生かしていく。

株式会社 市原商事  
代表取締役 市原 諭吉さん

広大なプラントの一部。屈強な素材を扱うため機械のメンテナンスも欠かせない

DATA

[砂利採取販売業]

株式会社 市原商事

〒大分市松岡6650-1

☎ 097-520-0601

☎ 8:00~17:00

☎ 日曜、祝日 ☎ あり



造船業

株式会社 江原造船鉄工所

## 自社に2つのドックを持つ船のお医者さん



新社長になったばかりの督さんと妻の和子さん(左)、母の加代子さん(右)

創業から74年、船のお医者さんであり続けている。船の素材が木造からFRP(繊維強化プラスチック)へと変わって久しく、今では造船というより修繕と艀装が主だが、国東市では唯一、海から直接船を揚げられる2つのドックを持つことが強みだ。国東半島一円から、漁業関係者たちがメンテナンスに訪れるという。

新造船の減少や漁師の高齢化など、問題が山積した平成の時代を乗り越え、迎えた令和元年5月。3代目となる江原督(すすむ)さんが、祖父、父と続いてきた会社を継承した。業界をとりまく環境は今後も厳しさを増しそうだが、だからこそ「同業者が繋がりを持ち協力していけたら」と語る督さん。造船技術を応用した各種工事の分野でも、地域の頼れる存在であり続ける。



〒国東市国見町伊美4301-5  
☎0978-82-0023  
🕒8:00~17:00  
📅日曜、祝日  
🅐あり



水処理専門業

株式会社 ナナモリ

## 浄化槽のしくみを変え水環境を守りたい



水処理の専門業者として、昭和32年に創業。有資格者も多く、信頼を得ている

浄化槽の維持管理ひと筋に、創業から60年余り。浄化槽が公共下水道に交代していく中では水処理施設の運転・管理にも参入し、大分市浄化槽事業協同組合の理事も務めている。

近年、浄化槽の小型化が進んでいる。設置工事は簡単になったもののメンテナンスは複雑化しており、常に知識を増やしながら時代に対応しているという。そして今、最も熱心に取り組むたいことが環境問題。大分市の世帯の約半数に、未だ生活排水を処理しきれない単独処理浄化槽があるといい、処理能力の高い合併浄化槽への転換を訴えている。川や海の保全など、水環境にも直結する浄化槽の仕事。これが「環境問題に一石を投じる大きな動きになれば」と、組合一丸となって真摯に取り組んでいる。



〒大分市小池原1152-1  
☎097-551-9125  
🕒8:30~17:00  
📅日曜・祝日、第2・4土曜  
🅐あり  
<http://nanamori-oita.com>



畳製造・インテリア内装

有限会社 テラオカ

## それぞれのスタイルに合う畳の暮らしを提案



こんなハート形の畳も!「どんなご相談も承ります。気軽にお電話ください」と言うおふたり

戦前に歴史を刻み始めたテラオカは、畳部門と、障子やふすま、壁紙などを手掛けるインテリア部門からなる。畳部門を担当しているのが寺岡剛さん・美代子さんご夫婦。先々代からの長い付き合いも多く、特に姫島は村の全戸がお客さまなのだとか。地元にかかわらず、注文があれば必ず打ち合わせに出向き、施主様の要望をよく聞くこと。また、機械で縫えない畳の隅止めは多くの職人がホチキス止める今でも手縫いすること。そんな丁寧な仕事を心がけながら、い草、七島蘭、デザイン性の高い和紙製畳などさまざまな素材を扱えることも強みだ。畳には夏涼しく冬暖かいという天然の調湿効果があり、香りも良く柔らか。何より和の心を感じる「畳の暮らし」を、もう一度、見直してみたいかだろうか?



〒国東市国見町伊美2578-1  
☎0978-82-0431  
🕒8:00~20:00  
📅日曜  
🅐あり



保険代理店

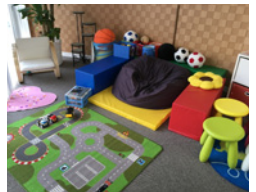
有限会社 大分保険相談センター

## 加速する現代社会に見合った適切な保険を提案



気軽に参加できるプチセミナー(毎週火曜開催)やアドバイザーが訪問する出張セミナーも好評

「保険に同じものはない」と言う、田村孝雄社長。個人向け保険から、リスク管理や財務体質の強化を目的とした法人向け保険までを取り扱う総合保険代理店だ。ファイナンシャルプランナーや住宅ローンアドバイザーを含む11名のスタッフが在籍。自身も有資格者であり相続診断士として多くの案件を受け持つ。「中小企業庁の法改正を受けて相続、事業継承の相談が増えています。それぞれに合ったスキームを構築していきたい」。現代病と言われている認知症を巡る相続トラブルも後を絶たない。騒動に巻き込まれないためにも早めの相談を促す。「保険は家を買う次に高い買い物だから」と、無理のない“自分サイズ”の保険を提案することを心がけている。ここに来れば、お守りのような保険に出会える。



〒大分市花津留1-5-8  
☎097-552-3166  
🕒8:30~18:00  
📅土・日曜、祝日  
🅐あり  
<https://hokensodan-center.com>



自動車販売・修理

フレイザー九州

## 地域密着のスタンスで修理も車検もおまかせ



現在は店頭でスポーツカー「ロータス」を展示販売中

大分空港からほど近く、離発着する飛行機が行き交う大きな空の下。フレイザー九州は、その名の通り、ニュージーランドの自動車メーカー「フレイザー」を冠した販売代理店だ。オーナーである野田護さん自身、かつて愛車がスーパーセブンで、大阪にあった店から九州一帯での販売を託されたことに始まる。時代の流れとともにさまざまな車種を扱うようになり、今では板金を得意とするベテラン社員、整備修理の腕を磨いた息子の剛太郎さんの力もあって、車に関するあらゆる要望に応えている。人と人との付き合いを大切にしている地域密着型のスタンスで、「どんな小さなことにも対応していきたい」と語る護さんだ。最近、イギリス製ロータスの展示販売を始めたばかり。車好きの方、ぜひ訪ねてみては?



〒国東市武蔵町糸原4140-2  
☎0978-64-8088  
🕒9:00~18:30  
📅日曜、祝日  
🅐あり



造園・土木業

豊秀植木株式会社

## みどり豊かな街づくりをめざして



大友氏館跡の庭園を整備。2020年春に一般公開予定

「豊秀植木」という名前は知らなくても、その施工事例は誰もが知っている場所。七瀬川自然公園、大洲運動公園、アミュプラザの屋上庭園にかんたん港園のウッドデッキ…昭和電工ドームのピッチにも建設当初から携わっており、平成12年には造園会社で初めて大分県土木建築部長表彰に輝いた。この8月で、創業から35周年。東京五輪後に注目され始めた造園を都心でいち早く学び、その技術を大分に持ち帰ったのが社長の長野龍彦さんだ。芝の育成を得意としながら、公園、スポーツ施設、登山道の整備、個人宅の庭や車庫の造成、街路樹の植栽まで幅広く受注。近年は、大友氏遺跡で来春公開予定の庭園整備に関わり、秋のラグビー世界大会に向けた芝の整備も腕の見せどころ。ピクプロプロジェクトが続く。



〒大分市三川下3-6-14  
☎097-556-7318  
🕒8:30~17:00  
📅日曜・祝日、第2・4土曜  
🅐あり

